



出身地
三重県四日市市

好きな食べ物
小豆・白飯

1番楽しいとき
1日の終わりにベッドで子供達と眠りにつく時

夢
近い夢は家族旅行ですが、将来は1人旅行してみたい

1月 看護師 見並 美和

最後に一言

まだ慣れるのに必死で余裕のない顔をしていると思いますが、気軽に声をかけて皆さんのことを教えて下さい。よろしくお願いします。



出身地
三重県四日市市

好きな食べ物
お刺身が大好きなので自分へのご褒美のときには必ず食べています。最近ではチーズにもハマっているため、チーズがたくさんかかっていればいるほどテンションが上がります！

1月 メディカルアシスタント 大和 夏実

休日の過ごし方 運転をすることが好きなので、ドライブをすることが多いです！あまり遠くに行くことはなく日帰りで行ける距離を家族や友人と小旅行気分を楽しんでいます。

好きなこと 芸人さんのラジオを聴くことが好きで、お風呂に入りながら聴いたり、寝る前に聴いたりとか家にいるときはほとんどラジオを聴いています。

最後に一言

1日でも早く今の環境に慣れ、いしが在宅ケアクリニックの一員として貢献できるよう精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。



出身地 三重県四日市市

好きな食べ物
チョコレート・ブロッコリー

趣味
ランニング・バドミントン

1番楽しいとき ランニングハイ(苦しくて息があがってくるほど、よけいに走りたくなります。)

3月 看護師 野原 友貴



はじめて
まして

New Staff

チーム ZAITAKU の
「新メンバー」を紹介します。



出身地
三重県三重郡川越町

好きな食べ物
和洋共に甘い物が大好きです。

1番楽しいとき
友達とランチに行ったり、家族や愛犬とのんびり過ごしています。

趣味
ここ2年ほどかなり運動不足です。何か体を動かすような趣味を見つけたいです。

1月 医療秘書 伊藤 奈成江

最後に一言

1日でも早くスタッフ、患者さんやご家族の皆さんのお役に立てるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。



出身地
三重県四日市市

休日の過ごし方
家事をしたり、本を読んだりしています

趣味
読書・散歩

1番楽しいとき
子どもとのんびりテレビ鑑賞

2月 医療秘書 栗原 安澄

最後に一言

私は、患者さんを直接ケアすることはできませんが、医師や看護スタッフを支えることで、皆様のお役に立てれば嬉しいです。がんばりますので、よろしくお願いいたします。

最後に一言

これまで、ICUなどの急性期での経験が長く、今回は新たなチャレンジとなります。たくさんの葛藤にぶつかりながらも、学び、成長していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

看護師だより



Aさんとの出会いは平成29年12月のことで今から3年以上前になります。それは妻のBさんの訪問診療を開始したことがきっかけでした。

AさんはBさんの意思疎通が困難な状況の中で”痛いのか痒いのかさえ分かってあげられない”という思いを抱えながら「この家から送ってあげないといけない。この家は二人で建てたのだから」という思いで介護を続けられたそうです。「クリニックがついているから大丈夫、何かあったら駆けつけてくれるから、安心してましたよ。」とおっしゃって下さいました。

Bさんを看取られた後にAさん自身の訪問診療が開始になりました。93歳となったAさんは一人で生活してみえます。玄関先まで私たちを出迎えてくださったり、帰る際には私たちに手指消毒を吹き付けてくださったり、その心配りにAさんの温かな人間性を感じています。

またAさんの部屋にはいろいろな作品が飾られています。たまたまテレビで見た京都の特集で仏像彫刻に感銘を受け、50歳頃から本を参考に一刀彫の仏像を作り上げられました。そして今年の一月にはコンテを使用した絵画を3ヶ月かけて仕上げられたそうです。「目元が1mm違うだけでも印象が違う」と一番のこだわりをもって描かれたとのこと。まだまだ活動的なAさんとまた楽しいお話を聞かせていただこうと思っています。



管理栄養士だより



Oさん(86歳)は誤嚥性肺炎で入院されていましたが、退院に伴い、ご家族から「食事をどのようにしたら良いのか分からないので教えて欲しいです。」とのお声があり、栄養指導を開始されました。

開始当初は水分はとろみ付き、おかずはペースト状でしたが、食事は入院前の半分程度しか召し上がれない状態でした。奥様からは、「1品だけでも形あるものを食べさせてあげたい。」とご希望があり、ふかつ歯科の深津先生にも介入していただき、嚥下評価と食形態の見直しを行いました。

嚥下評価の結果、「口腔機能は比較的良好で軟らかいものであれば摂取可能。トロミ水やペースト食の摂取は比較的スムーズに行えているが、時々ムセが見られる。認知症の症状として、飲み込む前からどんどん口に入れてしまう傾向がある。」といったことが分かりました。

そこで、奥様に咳払いの促しと、一口量及びペース維持のためのお声掛けをお願いしました。食形態はペーストでなくても大丈夫でしたが、まだ体力が十分に回復されていなかったため、【主食：全粥、副食：ペースト+1品キザミ食、水分：普通トロミ】から開始し、徐々にキザミ食の割合を増やしていきました。2ヵ月後には、完全にキザミ食に移行し、トロミ濃度は薄とろみでムセなく召し上がれるようになりました。現在では、【主食：軟飯 副食：軟菜 水分：トロミなし】のお食事を召し上がられています。

Oさん、奥様の美味しいお料理をたくさん召し上がりながら、これからもお元気で過ごしてくださいね。

